



Yonago East Weekly

●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 TEL(0859)32-5531
 ●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 TEL(0859)33-0911
 ●会長/尾沢三夫 ●幹事/永見吉平 ●会報/伊藤慎哉

出席報告

会員数79名

今週のお祝い

夫人誕生祝: 12日 長棟信泰君
 21日 宮本守君
 24日 村上一平君
結婚記念祝: 12日 森本晃一君
 19日 松浪昭二君
 23日 小田浩一君

会長挨拶

本日は米子松陰高校のインターアクトクラブの生徒さん5名と顧問の先生をお迎えしています。我がクラブのエース長棟会員が担当でお招きしております。毎回他クラブのビジターがいらっしやって頂きます、これはわが米子東クラブが素晴らしい事の証明です。

また本日はインフォメーションを終え、高田泰司さんを新メンバーとしてお迎えしています。皆さん宜しくお願ひ致します。先週は、伊藤ガバナーをお迎えしてのガバナー公式訪問を、戸田出席委員会リーダーのご尽力にて出席率100%を達成する事が出来ました。私の記憶する所ここ数年有りませんでした。伊藤ガバナーも大変喜んでいらっしやいました。

作文コンテストも大詰めで迎へ審査の段階に入っています。継続事業、新規事業とも今年度も勢いがついていきます。来週は観月例会で琴の名演奏を楽しみにしておりますし、5RCゴルフ大会では米子東が優勝を狙っております。

なお、本日は、市役所にてこれから経済教育常任委員会があり行かねばなりませんので、この後は小谷副会長が役を務めて頂きます。

幹事報告

1. 本日 新入会員 高田泰司君迎える
 会員数79名



2. 伊藤ガバナーより公式訪問お礼状
3. 10月のロータリーレート 1ドル78円
4. 9/14楠会員、高松南RCにMake-up
 バナー交換
5. ロータリーカードの制度改定について
 (再通知)
 当クラブカード所有 13名(ゴールドカード含む)
6. ロータリー米山記念奨学会より豆辞典
7. 例会変更のお知らせ
 米子南・松江南RC 10/10(月)体育の日
 休会 ビジター受付 なし



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach within to embrace humanity

こころの中を見つめよう 博愛をひろめるために

《 プログラム 》

「インターアクト活動報告」 米子松陰高校 インターアクトクラブ



本日はお招き頂きまして有り難うございます。米子松陰インターアクトクラブでございます。米子東RCの皆様の提唱頂きまして活動しております。

インターアクトは様々な形態が有ります。生徒会組織がインターアクターであったり、学校によっては英語科の生徒が自動的にインターアクターとなる事も有ると聞いていますが、本校は部活動の形態を取っています。インターアクト部に入りたいと云って入った生徒がインターアクターです。現在17名で活動をしています。

米子東RCの皆様には日頃より物心両面よりご支援頂きましていつも心より感謝しております。生徒たちに活動の場が与えられている事が何より有りがたい事と思っています。本日は17名の部員の内、3年生の5名でお伺いいたしました。3年間の活動の感想を踏まえて自己紹介と活動報告を致します。

顧問 景山智子先生

(部長をさせて頂いた加納瑞枝です。私がインターアクト部に入った理由はボランティアに興味があったのですが、なかなかする機会と勇気が有りませんでした。インターアクト部に入りボランティアをする機会を生かす事が出来ました。3年生になって部長と云う立場に立ち、部員まとめる事の難しさを知りました。今までついて来た部員に感謝したいです。)



加納瑞枝さん

「ペットボトルキャップ回収」

昨年11月から新しい活動としてペットボトルキャップ回収を紹介します。インターアクトの2本の柱である「地域貢献」は積極的に出来ていると思いますが、「国際交流」は出来ておらず、何かしたいと思い調べてみた所、ペットボトルキャップの回収で世界の発展途上国の子共達にポリオワクチンを接種に協力している団体を知りました。800個で一人分のワクチンが接種出来る事が分かり協力する活動を始めました。全校生徒に呼び掛けたり、老人ホームや部員の母校に呼び掛け、一年間で約3万9千個が集まり、約60人分のワクチンに変える事が出来ました。何時もなら捨ててしまうキャップが子供たちの命が救えるという事を考えてみるととても素敵な事だと思いました。この活動を続けてもっと沢山の人を救いたいです。

(3年の朝木和行です。中学生の頃からボランティアが大好きでした。松陰高校に入った時にはこのクラブを知らず、2年の時に知りました。老人ホームへの訪問等でとても色々な事を学ばさせて頂きました。これからもボランティア活動の機会が有れば続けて行きたいと思っています。)



「千人ウォーク」

僕たちは「米子市福祉の集い千人ウォーク」に毎年参加しています。これは、ビッグシップから東山公園を目指し障害者の方々と秋の散歩を楽しむ集いです。今年は来週24日に開催が予定されており参加を楽しみにしています。私たちはこれを通して、人とふれ合う事の喜びを知りました。

朝木和行君

(3年生の吉持優衣です。副部長でした。私は小学生の頃からボランティア活動に興味があり部活動紹介の際、活動内容をの生き生きと紹介されている姿を見てインターアクトに入りました。本日私が発表するゆうゆう一番館の訪問ですが、特に仲良くさせて頂いているおじいさんがいます。今月18日の訪問の際、私の誕生日を皆さんでお祝いして頂きました。この3年間インターアクトの活動が出来て本当に幸せでした。)



「ゆうゆう一番館交流」

吉持優衣さん

私たちは月に一度ゆうゆう一番館を訪問し、利用者の方々と楽しく交流させて頂いています。職員の方に提示された事が中心でしたが、昨年十二月に企画も準備も総て私たちが行ったクリスマス会をゆうゆう一番館で開催しました。ビンゴゲームを企画し、総てを手作りで行いました。ビンゴの上位者には膝かけの賞品に大変喜んで頂きました。今後も交流を続けて行きたいです。

(私は、米原さや子です。思い出に残っているのは、階段掃除と手洗い場掃除です。普段の掃除ではとても手が行き届かない様な細かい場所まで掃除をする活動を相談して皆で協力して楽しく活動が出来ました。)



「インターアクト バザー」

米原さや子さん

松陰高校の文化祭でバザーを行っています。米子東RCの皆さんのご協力もあり、昨年は1万2千円の売り上げがあり、ご協力有り難うございます。その総てを赤い羽根募金に寄付を致しました。今年も皆さんのご協力をお願い致します。

(3年生の長谷川雅人です。自分は人と話す事が苦手でしたが、部活で様々な年代の方々と交流わしたり、部員達と協力して活動する事で克服出来ました。この部活を卒業しても、日常の中で見つけた自分の出来る事を一つ一つやって行き社会に貢献して行きたいと思います。)



「大山一斉清掃」

長谷川雅人君

4月に行われた大山一斉清掃について発表します。私はこの活動への参加は初めてで、他の団体の方と馴染めるだろうか、きちんと貢献出来るだろうかと不安でしたが米子東RCの皆様が緊張している私に、優しい言葉をかけて頂き不安は直ぐに無くなりました。お陰様で大山の豊かな自然を背に、一生懸命最後まで集中して活動する事が出来ました。私はこの活動を通して人とのコミュニケーションの大切さと、自然とのふれ合いを楽しみました。